

KLLP: 学びの場創出プロジェクト

大阪大谷大学 教育学部教育学科学校教育専攻
今宮ゼミ: 北見・小中・西・橋本・平野・増本



目次



1. K L L P : 学びの場創出プロジェクトにおけるコンセプト

2. これまでの活動

3. 実際の活動記録

4. 訪問者のはがき新聞から

5. 今後の見通し



1. K L L P : 学びの場創出プロジェクトにおけるコンセプト

Con-tact Square



子どもたちにとって…安心できる自分の居場所



自分たちにとって…子どもたちと共に学び、
共に成長できる場所

—子ども支援を通して、日々学びのある活動—

2. これまでの活動



2. これまでの活動

’24 8月 : 活動開始

・子どもは夏休み真っ最中

↳『楽しい』をもっと!!

～一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!～
を実施。

・それに伴い、当初予定していた活動時間帯を変更。

↳放課後の時間帯である**15:00**から

子どもの来訪が多い**9:00～12:00(午前中)**へ

訪問者の感想より…

・様々な子ども理解へと繋がった

・子どもと実際に関わることで見えてくる
「リアルな姿」

『楽しい』をもっと!!
～一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!～
8月13日(火)～8月30日(金)
★毎週:火・水・木・金 9時30分～12時
★対象学年:小・中学生

一緒に夏休みの宿題をしたり、
ゲームで遊んだりしませんか?
心強い仲間たちがいるぞ!

今日はここまで頑張ろう

∞KON ROOMで待ってます!ぜひ来てください!

∞KON ROOMで待ってます!ぜひ来てください!

2. これまでの活動

'24 8月 : 活動開始

- 子どもは夏休み真っ最中
↳ 『楽しい』をもっと!!
～一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!～
を実施。
- それに伴い、当初予定していた活動時間帯を変更。
↳ 放課後の時間帯である**15:00**から
子どもの来訪が多い**9:00～12:00**(午前中)へ

訪問者の感想より…

- **様々な子ども理解へと繋がった**
- **子どもと実際に関わることで見えてくる「リアルな姿」**

分からない所や質問には
順次応えます！



子どもたちが作成した
ケーキ型貯金箱(上)

夏休みの宿題を
手伝っている様子(左)

2. これまでの活動

'24 9月 : 初のイベント参加

- ・子どもたちは夏休みが終わり、2学期に突入。
↳ 訪問の時間帯を再度変更(15:00~へ)

・金剛地区のイベント

「金剛てんこもりフェス」へ初参加!!

参加者の感想より…

- ・ **幼児期～小学校低学年の子どもが多く、新鮮な気持ちで関わることができた**
- ・ **子どもの豊かな想像力に触れ、良い刺激になった。**



ワークショップの様子
(右上)

作品の展示(右)

2. これまでの活動

'24 10~12月 : 通常活動継続

- 委員会や大学での課題、アルバイトなどがあって活動は**停滞気味**に...

➡大学では**志学祭**がありました！

- 今宮ゼミで何度か集まり、今後のことについて話し合いを進めた

➡人員増加のための**チラシ作り**や**面接項目**の作成

- 活動の継続**を意識

➡都合がつく人は週1でも訪問



第59回 『志学祭』

11月9日(土)
11月10日(日)

テーマ:『一心(いっしん)』

➡募集チラシ

➡面接項目

KLLP訪問者募集 面接項目

●基本事項

- 学部学科学年、名前
- 取得志望免許・資格
- 教員志望なのか
- シフト希望について(週何回入れるか)

●KLLPの活動に関して

- なぜ、KLLPに参加したいと考えたか(参加の目的)
- KLLPでの活動を通して何を学びたいか。
- 子どもだけでなく、地域の方々や保護者とも関わることになるが心配なことや不安なことはないか。

●子どもについて

- 子どもは好きか
- 小中学生に勉強は教えられるか。
- ➡得意科目・苦手科目を聞く
- 自分はコミュニケーション能力が高い方だと思うか。
- 子どもの関わりについて、何か心配なことや不安なことはないか。

●その他

- 趣味は何か
- ストレス発散方法はあるか、それは何か



3. 実際の活動記録

3. 実際の活動記（8月）

<2024年8月、訪問日における来訪者の人数、並びに活動内容>

8月	子ども	大人	活動内容
8日(木)	10名程度	5名程度	ラジオ体操
9日(金)	8名	2名(保護者の方含む)	ラジオ体操、ケーキ貯金箱づくり(イベント参加、助力)
14日(水)	5名程度	不明	ラジオ体操、一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!
15日(木)	7名程度	2名	ラジオ体操、一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!、カードゲーム等
21日(水)	5名	1名	ラジオ体操、一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!、遊び
22日(木)	4名	不明	ラジオ体操、一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!
23日(金)	0名	3名	ラジオ体操
28日(水)	不明	不明	ラジオ体操、塾の宿題サポート、カードゲーム
30日(金)	0名	不明	ラジオ体操、今後の活動の方針決め



子どもの利用者が多く、
需要が高い

- ・ その内のほとんどが「宿題」や「勉強」などの目的で利用している。
- ・ 夏休み期間ということもあり、小学生の利用者が多かった。
- ・ 『大人』の内、多くはご年配の方々が利用していた。



長期間の休みは宿題が多く出されるため、∞KON ROOMを活用して宿題に取り掛かる子どもが多い!!

※「不明」については記録不足のため

3. 実際の活動記録（10～11月）



通常通学がある平日は
中高生の利用者が多い

- 小学生の利用者は8月(夏休み期間)と比べて大幅に減少。
- 中高生が課題やテスト勉強をするためによく来訪していた。
- 友達と一緒に来ている確率が高く、勉強に集中できない様子も時折見受けられた。

<2024年10月、訪問日における来訪者の人数、並びに活動内容>

10月	子ども	大人	活動内容
16日(水)	6名	0名	学習指導、カードゲーム
24日(木)	2名	0名	学習指導、生活支援
31日(木)	3名	0名	学習指導、生活支援

<2024年11月、訪問日における来訪者の人数、並びに活動内容>

11月	子ども	大人	活動内容
6日(水)	8名	0名	学習指導
21日(木)	9名	2名	学習指導

※諸事情により訪問頻度が減少しております。

3. 実際の活動記録（10～11月）



通常通学がある平日は
中高生の利用者が多い

- 小学生の利用者は8月(夏休み期間)と比べて大幅に減少。
- 中高生が課題やテスト勉強をするためによく来訪していた。
- 友達と一緒に来ている確率が高く、勉強に集中できない様子も時折見受けられた。

10月	子ども
16日(水)	6名
24日(木)	2名
31日(木)	3名

<10月の学校種別、子どもの来訪者数>

10月	小学生	中学生	高校生
16日(水)	6名	0名	0名
24日(木)	1名	0名	1名
31日(木)	1名	2名	0名

11月	子ども
6日(水)	8名
21日(木)	9名

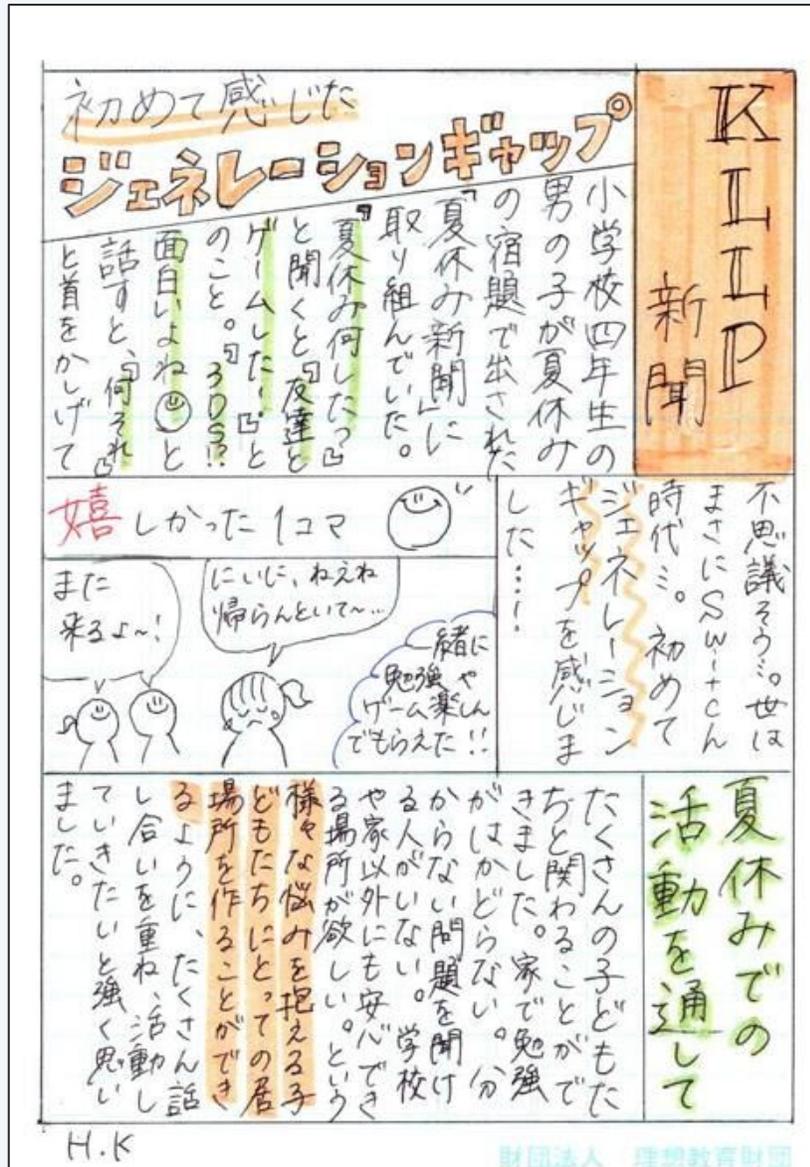
<11月の学校種別、子どもの来訪者数>

11月	小学生	中学生	高校生
6日(水)	2名	5名	1名
21日(木)	0名	7名	2名

4. 訪問者のはがき新聞から



4. はがき新聞から



KLLPでの活動での発見と子ども理解

- ・ ジェネレーションギャップ
- ・ 子どもたちの不安や悩み、抱えている問題
- ・ 子どもの居場所作りの重要性
- ・ 子どもに寄り添うための力

大学生の“気づき”や子ども理解のための能力などについて考えるきっかけに

4. はがき新聞から

KLLPでの活動での発見と子ども理解

- 幅広い年齢層との出会い
- 子どもたちの不安や悩み、抱えている問題
- 子どもたちを見る、洞察力
- 子どもたちとの交流、信頼関係の構築

子どもたちとどのように関わっていくか、
自分はどう変わっていくかを考える

KLLP 新聞

主な活動

夏休み中は、朝のラジオ体操から始まり、夏休みの宿題が残っている子は宿題を、家で一人だから遊びに来た子は一人または他の子と一緒に遊んでおり、秋たちはその手伝いや遊び相手になることで、子どもたちとの関係を築いていった。

私がコンクールに出会った子どもたちは、中学二年生から幼稚園の年中さんまで幅広く、計七人の子どもたちと出会うことができた。その内、二人の小学生が宿題を持って来て、手伝い、終わらせたら一緒に遊ぼうと誘ってくれたので、トランプ

子どもたちの様子

アセUNOで遊んだ。また、一緒に遊んでいると、近くでひらがなの練習をしていた年中さんの女の子を誘い、ルールを教えたから一緒に遊んでいた。飽きるのも早いから、母が心が強く、周囲に気を遣うことが出来る子が多いと感じた。

改めて...

この活動を通して、子どもたちの様子や関わり方、問題などをよく知ることができた。

財団法人 理想教育財団

4. はがき新聞から

おしゃべりちゃんの大切さ!

小学四年生の女の子に勉強を教えようとしたり、お話ししようとするなど、心配が無く何やらおしゃべりな様子。勉強終わりにトランプに誘いました。遠慮しませんが、他のことを一緒にやっていると、やはり仲間に入りたいと言ってくれました。トランプをしながら、会話が弾み、トランプが終わると、「勉強見ても欲しい」「丸付けをして欲しい」と頼まれました。そこで、会話や遊びのコミュニケーションによって、やはり大切だなと実感しました。

一緒にやっていると、やはり仲間に入りたいと言ってくれました。トランプをしながら、会話が弾み、トランプが終わると、「勉強見ても欲しい」「丸付けをして欲しい」と頼まれました。そこで、会話や遊びのコミュニケーションによって、やはり大切だなと実感しました。

子ども達との会話の中で、「分からない問題」を聞く人が居ない。担任の先生が、「おしゃべり場所が少ない」とおっしゃる。子ども達なりに悩み、おしゃべり場所を聞かれました。子ども達のおしゃべり場所を聞かれました。子ども達のおしゃべり場所を聞かれました。

活動を続けていく中で!

M. K.

KLLPでの活動での発見と子ども理解

- ・ 子どもへのアプローチ
- ・ 子どもたちの不安や悩み、抱えている問題
- ・ 子どもの居場所作りの重要性
- ・ 子どもたちとのコミュニケーションの大切さ

「**子どもの声**」を聞くことの大切さ、
自分にできることを考える力



5. 今後の見通し

5. 今後の見通し

イベントの開催



錦織公園を舞台にした子ども向けの
謎解きイベントを企画中!!

詳しい概要はまだ未定ですが、3月30日(日)に富田林市の錦織公園にて、
子ども向け謎解きイベントを開催しようと考えています。

イベント開催までの課題

- ・子どもたちに「**行きたい!!**」と思って貰えるような宣伝をどのようにしていくか
- ・運営側の**人員不足**
- ・イベントの詳細、概要等の確定

ご清聴
ありがとうございました

